

キャッシュドドア設置時、使用時の安全上のご注意

お使いになる人やほかの人への危害、財産の損害を未然に防止する為、必ずお守りください。

警告 死亡または重症などを負う可能性が想定される内容です。

注意 障害を負う可能性又は、物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。

区分	項目	可能性のある障害			
		怪我	故障	火災	感電
警告	水に濡らしたり、湿気ほこりの多い場所や直射日光の当たる場所に置かないでください。		○	○	○
	お客様による分解、改造、修理はしないでください。	○	○	○	○
	ドアを外して機械内に指や手など身体を入れないでください。	○	○		○
注意	機器を仕様書等で指定されている目的以外の使用をしないでください。	○	○	○	○
	機器の設置場所は平坦な場所に設置し、不安定な場所(傾いた所や、ガタついた台の上など)には設置しないでください。	○	○		
	機器を落としたり、揺らしたり、過剰な衝撃を与えないでください。	○	○		
	機器に手、ひじをつくなど荷重をかけないでください。	○	○		
	機器の清掃の際は、水、洗剤などを使用せず空拭きにておこなってください。		○		
	油脂類(ハンドクリームなど)を多く含んだ手で使用しないでください。		○		
	ドアが開く際は、身体を接触しない様にしてください。	○	○		
	ドアを開けたまま使用しないでください。	○	○		
	ドア内に物を入れ過ぎないでください。		○		
	ドアへオープンキーを差したままの使用はしないでください。また、キーによるドアの開放は非常時のみとしてください。	○	○		
	ドアを閉める際は、指や手など身体や紙、布などの異物を挟み込まない様にしてください。	○	○		
	ドアを閉める際は、マネーケースの札押えを下げてから閉めてください。		○		
	棒金の開封する際に機器にぶつけての開封をしないでください。	○	○		